



決意新たに 3学期スタート

2023年新語・流行語大賞 年間大賞に選ばれた「アレ(A・R・E)」

AはAim(エイム)明確な目標、RはRespect(リスペクト)野球や先輩方への尊敬
EはEmpower(エンパワー)更にパワーアップ プロ野球で優勝した某球団のチームスローガンである。某球団に限らず、五中にあてはめると・・・

『+1』という明確な目標を掲げて、生徒同士、先生、先輩への尊敬や保護者、地域の皆様への敬意をもって教育活動を行い、学習をはじめ部活動や生徒会活動など、常に向上・パワーアップをめざしている五中にもあてはまります。

令和5年度はあと3か月、短い3学期ですがこの「アレ(A・R・E)」を念頭においてがんばりましょう。

☆始業式 校長先生のお話

新しい年になりました。みなさん、どんな休みを過ごしたでしょうか？ 家族でゆっくりできた人もいれば、お参りに行った人もいるでしょうか。3年生は学習中心の休みを過ごしたことと思います。みなさんも知っている通り、1月1日に能登半島を中心に大きな地震があり、多くの方が亡くなられ、今もまだ行方不明の方や避難生活をしている人もいます。中学生も犠牲になったというニュースもありました。亡くなられた方のご冥福をお祈りしたいと思います。

さて、今日から3学期が始まります。3学期は学校に登校する日が47日で1年で一番短い学期です。短いですが、今まで努力してきたことの総まとめをする学期です。一日一日がとても大切になります。そこで、3学期をどのように過ごせばよいまとめができるか考えてみました。

2学期の終業式に話をしましたが、五中生にもっと伸びてほしい点として「あいさつ」のことで、「学習面・生活面で『よりよく・やってみよう』という積極的な姿勢」のことを話しました。3学期はこの二つのことを頑張ってみましょう。

「あいさつ」についてですが、これは皆さんのいいところでもあります。校内の挨拶はとても気持ちの良い挨拶ができています。これはさらに続けてほしいのですが、2学期にこんな出来事がありました。地域の方から連絡があったことですが、

「学校の外で、地域の人に挨拶をする生徒が少なくなった。変わっちゃったな」
登下校をするときや、社会体育館へ異動するときなど、地域の方や工事の方とすれ違うことがあると思います。その時に、皆さんの様子を見ていて、地域の方が感じたことです。地域の方が言った「変わっちゃったな」ということはどういう意味なのでしょう。毎年3年生が卒業して新しい1年生が入学します。五中にいる生徒は1年ごとに変わっていきますので当然人は変わります。しかしこの地域の方が言ったことは五中生の挨拶や地域の方への接し方についてです。今いる五中生の皆さんは感じていなくても、地域で長い間五中生を見たり、関わったりしてきた方々はもしかしたら五中生の変化に気が付いているのではないのでしょうか。今まで五中に通っていた先輩たちは地域の方にもっと挨拶をしていたのかもしれませんが。今年は特に、社会体育館への移動が多く、五中生が地域の方と関わる機会が多いので、「変わっちゃった」を感じているのではないのでしょうか。

さて、「人が変わるので変わってもしょうがない」と考えるのか「変わったと言われて何とかしなくては」と考えるのか。この後、各クラスでこの「変わっちゃったな」の意味と、自分たちはこの3学期どうしていけばよいのかを「伝統」をキーワードに考えてみてください。

次に『よりよく・やってみよう』についてです。みなさんは素直なところがよいところです。そして任せられたことを一生懸命やろうとします。一生懸命やっているんだから今まで通りでいいのでは？と思うかもしれませんが、皆さんはこれから中学、高校などの学校を卒業して社会に出ます。その時に必要な力をつけてほしいのです。「やらされている」ことから「よりよく」「よしやってみよう」と一歩前に気持ちを踏み出して「+1」の精神でいろいろなことに取り組んでみてください。授業では「今日この1時間で何を考えるのか」をはっきりさせて授業に臨んでください。そして1時間の学習課題に対して、まず自分の考えをもつことを意識しましょう。難しくてもノート

に書いて考えたり、友達と考え合ったりしていると、答えが見つかるかもしれません。2学期よりも積極的に考え、表現する自分になってください。きっと教室の中の雰囲気が変わってきます。1時間の授業を先生と皆さんと大いに楽しんでください。

次に各学年の3学期についてです。1年生は2年生に進級するときにクラス替えがあります。47日間で今のクラスの仲間とのつながりをもっと深めてほしいと思います。ただワイワイ楽しく過ごすだけではなく、生活や学びを高め合う仲間として行動してほしいと思います。そして入学してくる新しい1年生の先輩としての顔つき、行動へと一歩自分を高めてください。

2年生は12月に生徒会を引き継ぎました。第五中学校の最高学年になる準備をしなければいけません。3年生に頼れるのも今のうちです。そして2年生の一人一人が最高学年になる覚悟をしなければいけません。人に任せてはいけません。3月には3年生が安心して学校を任せられるという学年をつくりあげてください。

3年生は中学校生活最後の47日間です。そして4月からはそれぞれの道に進みます。3年間たくさん思い出ができたことでしょうか。ここまで成長できたのはもちろん自分の努力もありますが、家族、友だち、先生方、地域のみなさんのおかげです。そんなお世話になった全てに「ありがとう」です。その気持ちをもって、受験に臨んでください。

社会体育館への移動に時間がかかるため、終業式、始業式はオンラインで行いました。前号で紹介できなかった2学期終業式と3学期始業式の代表生徒の作文を紹介します。



2学期終業式 代表生徒の発表より

◇『2学期をふり返って』 1年3組 I. Mさん

2学期をふり返って思い出に残っていることと、がんばったことが三つあります。一つ目は鳳祭です。初めての文化祭は、自分が想像していたよりもとても楽しかったです。小運動会のリレーでは、バトンをわたす相手がもちやすいようにすることを意識して、全力で走りました。そして、目標にしていた一位をとることができました。鳳祭を通して、クラスの仲がさらにふかまったと思います。このクラスでの最初で最後の鳳祭は、いい思い出になりました。

二つ目は勉強です。一学期のテストは自分が目標とする点数が取れなくて納得いきませんでした。そこで、二学期こそはと思い、授業に向かう姿勢を見直しました。授業中の先生の話を中心して聞くことを実践しました。そして、期末テストでは、ほとんどの教科で前回より点数を上げることができました。ですが、英語の点数がまだまだ低いので、がんばってあげることが3学期の目標です。

三つめは部活動です。私は吹奏楽部に所属しています。鳳祭で3年生が引退して、1、2年生の部活になりました。たいへんなこともありましたが、いろんなイベントへの参加を通して、自分の課題が見えてきました。冬休み中にはアンサンブルコンテストがあります。先輩が一生懸命教えてくれたので、その思いにこたえるためにも、県大会金賞をとりたいです。当日は他のグループの分までがんばって、練習の成果が発揮できる演奏をしたいです。

3学期は1年生としてまとめの学期です。2学期で成長できたことを自信にして、さらにながらんでいこうと思います。

◇『2学期頑張ったこと』 2年3組 U. Tさん

僕は2学期で特に頑張ったことが三つあります。一つ目は、部活です。僕は野球部に所属しています。僕はこの2学期の間でたくさん練習をし、たくさん学び、たくさん練習試合をしました。その甲斐あって、練習試合でヒットを打ったり、守備でアウトをとったりしました。2学期には新人戦がありました。その新人戦で、僕は試合に出れず、悔しい思いをしました。出られないということはまだまだ実力が足りないということなので、これからもっと努力して、次の大会ではレギュラーとして出られるように頑張りたいです。

二つ目は、人と関わることです。僕は、人と関わるのが苦手でした。なので、この二学期は人と関わることや協力することを意識しました。その結果、前よりも人と関わったり、協力したりするこ



とができました。人と関わったり、協力したりすることは、これから生徒会活動でも大切になると同時に、毎日楽しく過ごすことにも大切だと思ったので、3学期でも意識して、人と関わることを大切にしていきたいです。

三つ目は、生徒会です。2学期で、僕はいろいろな生徒会活動に協力してきました。特にアルミ缶回収や給食委員会の無言清掃を頑張りました。生徒会の活性化にもつながるので、今後も自分の委員会だけではなく、いろいろな委員会活動に取り組んでいきたいです。先日、生徒会の引き継ぎ会がありました。僕は福祉員会の委員長になりました。委員長を務めるのはとても難しいことですが、しっかり時間や期日を守っていきたいです。今年の鳳祭はサントミュージゼでも行いました。前年までとは違う形での開催でしたが、3年生の先輩方の頑張っている姿が、開祭式や閉祭式、発表などの姿にあらわれていました。そんな3年生の姿がかっこいいと思いました。僕もそんな風になれるように早め早めに行動して、何事にも全力で取り組んでいきたいと思いました。

◇『充実した2学期』 3年3組 Y.Aさん

この2学期は、今までの学校生活の中で変化が大きかった毎日でした。まず一つ目は部活動です。私は女子バレーボール部に所属していました。部活動を引退して学校生活が大きく変わり、バレーボールをする機会も大きく減りました。部活動中心の学校生活を送ってきた私にとって、この2学期は改めて部活動ができるということ、大好きなバレーボールを思い切りできるということは当たり前ではないと実感させられた2学期でした。

二つ目は鳳祭です。私は部活動で怪我をし、鳳祭前日まで、走ったりジャンプをしたりすることはできませんでした。なので小運動会の大縄跳びでは縄を回しました。最初は全く回すことができませんでしたが、段々と練習を重ねるごとに回すことができるようになりました。そしてリレーでは、ぶっつけ本番でしたが50メートルを走りきることができました。私が縄を回すこと、リレーで走ることができたのは、クラスの仲間、先生方の支えがあったからです。本当にありがとうございました。また、合唱では「ベストオブ鳳賞」をとることができました。このクラスのみならず会場中に最高の合唱をとどけることができ、本当にうれしかったです。

そして、三つ目は委員会活動です。私は、放送委員会委員長として、委員会と全校を動かすことができました。去年の今頃は分からないことばかりで、これからはものすごく心配でしたが、今になってみると、この1年間役員としていろいろな経験をさせてもらえたなと思っています。特に鳳祭では、例年とは違った形でしたが、全校のみなさんに楽しんでもらえるよう、自分の役割をしっかりと果たすことができました。役員でしか味わえない楽しさやうれしさがありました。これから高校受験がいよいよ始まってきます。部活動や生徒会で学んだことや経験したことを生かして、自分の進路へ向かっていきます。受験は個人戦でもありますが、団体戦でもあります。自分はもちろん、この3学年のみんなが自分の進路を実現させることができるように、みんなで助け合いながら、中学校生活最後の3学期を悔いのないよう頑張ります。

3学期始業式 代表生徒の発表

◇『3学期に頑張りたい事』 1年4組 N.Rさん

ぼくは3学期に頑張りたいことが、三つあります。一つ目は、数学です。理由は、1学期は自分が納得のいく点数だったけど、2学期中間からだんだん点数が落ちていって、期末テストでは、過去最低の点数をとってしまったからです。勉強不足で、ひどい点数をとってしまったので、ほかの教科のテスト勉強も十分にやりながら、数学の勉強量を増やしたいです。また、授業の内容も、きっちり予習復習をして、3学期期末は、80点以上とれるようにしたいです。そして3学期はテスト範囲が広がると思うので、今まで以上に勉強して頑張りたいです。

二つ目は部活動です。ぼくは卓球部に入り、新人戦などの大会も、もう十回近く経験しています。ですがまだぼくは、試合で一回も勝ったことがありません。学校での練習は、思ったとおりにうまくできるけど、大会で知らない人と試合をすると急に緊張してしまい、足や手がふるえ、思った通りに体がうごかず、悔しい結果となってしまいます。大会が終わってからは、「ああ、もうちょっと大事にうまくできたらなあ」といつも後悔しています。でも、自分が負けたのは自分自身の練習量の足りなさや、技量などの「自分」が原因だと母が教えてくれました。それをきいてぼくは、「ずっと後悔ばかりしてて行動できなければ、意味がない」ということに気づきました。それからぼくは、ふだんの部活動で、どこをどうすればうまくいくかを考えながら練習をしたり、やり方を工夫したりする努力をしてきました。また、部活動以外でも家で練習をしたり、夜、卓球ができる場所で練習をしに



行ったりもしています。ですが、それでもまだ勝てません。しかし、ボールに強く回転がかけられるようになったり、サーブが低くできるようになったりと、確実に成長していると実感しています。なので、これからもさらに努力をして勝てるようになりたいです。

三つ目は、あいさつです。ぼくは、あいさつは割とできている方だとは思いますが、しかし、友達と話をしていたり、なにかを自分がしていたりしていると、言えなかったり、忘れてたりしてしまいます。それに、自分からではなく、相手から先に言われてしまったこともあります。ぼくは、「すれ違う前に自分からあいさつをする」を目標に、3学期は頑張りたいです。ぼくはこの三つを頑張っておもしろく学校生活を過ごせればいいなと思います。

◇『3学期心がけること』 2年4組 M. Hさん

私は2学期を踏まえ、3学期に心がけたいことがあります。一つ目は生徒会についてです。私は12月20日の生徒総会で、3年生から任を引き継ぎ、副委員長という立場になりました。最初は自分に務まるか心配でしたが、それ以上に「やってみたい」という気持ちの方が大きかったです。その理由は今年の鳳祭にあります。3年生が全校の中心となって動き、皆を楽しませてくださったことで、改めて3年生の力の大きさを感じ、「私もこんな風に誰かの役に立ちたい」と思いました。そして生徒会役員として、私が3学期に心がけることは挨拶です。全校からのお手本になれるような挨拶、気持ちの良い挨拶を、常日頃から心がけたいです。



二つ目は部活動です。私は部長という重要な立場も継がせていただきました。学年もクラスもばらばらな部員をまとめることは難しいですが、周りの方々のフォローもあり、何とかやり切っています。そして部活動を引き継いで半年、部長の大変さを、身をもって知りました。こんな大変なことを約1年間やっていたと知ると、3年生には頭が上がりません。あらためて尊敬するなと思いました。そして私が部活動面で3学期に心がけたいことは、初志貫徹です。意味は、最初に決めた目標を最後まで貫き通すことです。この言葉を大切に、これからの練習では、部長として部を引っ張っていきけるような存在になりたいです。

私はこの二つのことから、3学期はさらに忙しくなると心得ています。そのため、それ相応の態度で3学期は励みたいです。

◇『3学期の目標』 3年4組 H. Nさん

もうすぐ高校受験が控えている3学期、これまでの経験をふり返し、新たな目標を掲げて頑張りたいことが三つあります。まず一つ目は「計画的な学習」です。これまで、テストや宿題に追われる日々で、つつい計画性を欠いてしまうことがありました。しかし、高校受験はそれだけでは通用しないと感じます。これからは、毎日の学習を予定に基づいて進め、苦手科目も逃げずに克服していき、復習を心がけ、志望校合格に向けて着実な一歩を踏み出したいです。



二つ目は「メンタルのケア」です。受験生としてのプレッシャーは大きく、ストレスを感じることも少なくありません。しかし、冷静な判断力や集中力は大切な要素です。だからこそ、趣味や運動などで気分転換を図り、リラックスする時間を確保することも必要だと思います。友達とのコミュニケーションも忘れずにとりながら、心のバランスを保ちつつ、試験に臨みたいと思います。

最後は「自分を知る」ことが重要だと考えます。これまでの模試やテストの結果をふり返し、得意科目や苦手な部分を客観的に把握することが効果的な学習のスタート地点だと感じています。自分の強みを活かし、弱みを補強していくことで、限られた時間の中で最良の結果が出せるでしょう。

これらの点を踏まえ、3学期に向けてしっかりと計画を立て、メンタルを鍛え、自分を見つめなおす時間を大切にしていこうと思います。高校受験は一つの大きな試練ですが、自分の力を信じ、着実に目標に向かって前進していきます。

青年真田幸村(信繁)公之象 寄贈

庶民と共に戦いネバーギブアップの勇士である戦国の英雄「真田幸村(信繁)」。青年時代の幸村公が、上田城へ攻め寄せる徳川勢を撃退する際に得意の槍をもって出撃命令を下している勇姿をモデルにした立像が上田城内の真田神社に設置されています。その青年真田幸村公のミニチュア像が寄贈されました。ミニチュア像の寸法高さ：44.5cm(全長、台座含む) 横幅：16.0cm、奥行：13.0cm、重さ：5.0kg

(参考：真田神社 HP より) 職員玄関に展示しています。

